

平成 28 年度 深谷中学校「豊かな心の育成」推進プラン

中期学校経営方針・「豊かな心」達成目標

すべての活動場面で思いやりと福祉の心を育て、自他のかけがえのない生命を大切にすることを育っています。

児童(生徒)の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

みんなで取り組む行事などでは、一体感を感じ、やり遂げた感動を味わうことができる生徒が多い反面、自己肯定感に乏しく、目標や将来の夢をもっている生徒が少ない。また、人の気持ちを考えて発言したりや行動したりすることがむずかしい生徒も見られる。

「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- ・ 将来を見すえて、目標や夢を持ち、それに向かって取り組む力を育成する。
- ・ 委員会や学級での様々な活動を通して、思いやりの心や協力する心を育て、誰とでもわけ隔てなく接することのできる態度を養う。



指針 1 「道徳の時間」の充実

- ・ 道徳の授業公開を年一回以上実施する。【視点 1】
- ・ 道徳的価値について、自ら考えるきっかけとなるよう「私たちの道徳」を積極的に活用する。【視点 2】

指針 2 「体験活動」の充実

- ・ 「生徒会活動」「学級での活動」などを自主的・意欲的に行えるようにする。【視点 3】
- ・ 校外の豊かな自然や文化に触れる「集団宿泊体験」を充実させる。【視点 3】
- ・ キャリア教育の一環としての職業講話や職場体験を通して、自らの生き方や進路に関する現実的な探索と暫定的な選択を進める。【視点 4】